

学 部	国際学部
学 科	
カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）	
<p>外国語習得について国際基準に従った目標の明確化をカリキュラムと結びつけ、能力に応じたクラス編成を行う。</p> <p>英語とアジアの言語、地域文化、地域社会や国際社会に関わる諸問題について体系的に学ぶことのできる科目配置を行う。</p> <p>入門期からの演習授業をとおして、情報リテラシー、課題に対する分析力、論理的な表現力、協働的活動能力を身につけられるよう支援する。</p> <p>留学や在外研修の機会を十分に提供し、カリキュラムと結びつけた事前・事後指導をとおして学修の成果が上がるように支援する。</p>	

学 部	国際学部
学 科	国際英語学科
カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）	
<p>学生の自律的な学習と批判的リテラシーを養うため、「e-pro」「World English and Culture」「Professional and Career」の3つの科目群を設定する。</p> <p>e-pro 科目群をとおして、読む、書く、聞く、やりとり、発表の各領域について1、2年時を中心に集中的な授業設定を行う。また「アドバンストコース」のグループと「英語基礎」のグループのための授業科目群を設定し、学生の英語力に応じた学びの機会を提供する。</p> <p>World English and Culture 科目群では、World Englishes の視点から現代の英語および、広義の英語圏の文化や社会に関する専門的科目を体系的に提供する。また、1年次、3年次、4年次にゼミナール形式の授業を設定し、調査・分析・発表の活動をとおして批判的リテラシーを養う。</p> <p>Professional and Career 科目群では、外国語としての英語教育、国際ビジネス、国際ホスピタリティ分野でのプログラムを設定し、知識を実践と結びつける機会を提供する。</p>	

学 部	国際学部
学 科	多文化コミュニケーション
カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）	
<p>グローバル化が進む中、異なる社会で暮らす人々の異なる文化的背景、異なるものの考え方をを持った人々と協働し、共生していくために必要となる知識・教養、コミュニケーション能力を修得し、実践的な活動的学習のなかで多文化共生社会に貢献できる能力を身につける。</p> <p>英語、World Language 科目によって、実践的な外国語運用能力を身につける。また、日本語運用能力も向上させて、グローバル社会で通用する言語能力、コミュニケーション能力を養う。また、メディアリテラシーを向上させ、主体的に情報に相対する能力を養う。</p> <p>異なる文化・社会を理解するために求められる知識・教養を身につけ、社会にはたらきかける協働的作業を実践するために必要となる、調査・分析・企画・チームビルディング・リーダーシップのスキルを養う。</p> <p>長期短期の語学留学、文化研修、ボランティアプログラム、インターンシップなどの活動的学習によって、他者と協働して理論と実践を結びつけて課題を解決する能力を身につける。</p>	